

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公開番号】特開2001-133291(P2001-133291A)

【公開日】平成13年5月18日(2001.5.18)

【出願番号】特願平11-316557

【国際特許分類】

G 0 1 D	5/36	(2006.01)
H 0 1 L	31/12	(2006.01)

【F I】

G 0 1 D	5/36	W
H 0 1 L	31/12	C
H 0 1 L	31/12	F

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月15日(2006.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定の範囲内で往復運動する装置に適用されるフォトインタラプタであって、

このフォトインタラプタは、

前記往復運動に連動し、運動方向に配列された複数のスリットを有するスリット板と、前記スリット板を挟んで配置された投光部と受光部とからなり、前記スリットに対して相互に異なる位相関係にある2つのフォトカプラとからなるエンコーダと、

このフォトカプラから出力されるパルス信号に基づいて、前記スリット板の位置を検出する制御部とを具備し、

前記制御部は、

正常時における、前記スリット板の往復運動の反転位置と反転位置との間の前記パルス信号の数を記憶する手段と、

運転中における、前記スリット板の往復運動の反転位置と反転位置との間の前記パルス信号の数と前記記憶したパルス信号数とを比較し、一致した場合は前記エンコーダが正常であり、不一致の場合は異常が発生したと判定する判定手段を具備すること、

を特徴とするフォトインタラプタ。

【請求項2】 所定の範囲内で往復運動する装置に適用されるフォトインタラプタであって、

このフォトインタラプタは、

前記往復運動に連動し、運動方向に配列された複数のスリットを有するスリット板と、前記スリット板を挟んで配置された投光部と受光部とからなり、前記スリットに対して相互に異なる位相関係にある2つのフォトカプラとからなるエンコーダと、

このフォトカプラから出力されるパルス信号に基づいて、前記スリット板の位置を検出する制御部とを具備し、

前記制御部は、

正常時における、前記反転位置のパルスパターンを記憶する手段と、

運転中における、前記反転位置のパルスパターンと前記記憶したパルスパターンとを比較し、一致した場合は前記エンコーダが正常であり、不一致の場合は異常が発生したと判

定する判定手段を具備すること、
を特徴とするフォトインタラプタ。